



第89回 俳句を楽しむ会

「かわせみ会」会報

"晩秋"《宇治田原町》



1 開催日 2025年 11月27日 13:00～ 第4木曜日
大阪工場内 ゆうゆう会館 ニテ

2 参加人数 ・男性6名 ・女性2名 ・投句3名 計 11名
欠席: 由比浜

3 今回の季語 十一月(霜月)の季語全般 (季語重なりがないこと!)

4 選句の結果 *写真をみて一句! を試行してみる。

・朝霧に白くきらめく畔の草	・流れ行く木の葉せわしく秋乗せて	・踏切の音の向こうに秋見えて	・菊花展 戦国の姫艶やかに	*彩やかに時雨に濡れて木の葉かな	*あさぼらけ出かけためらう朝時雨	*夕時雨久しき店の縄のれん	・子に合わす父の歩幅や七五三	・紅葉や陽の光うけ輝けり	・秋終いけぶる棚田に影ふたつ	・朝日射す霧に浮かぶや国見山	・冬支度兼六園も雪因い	*砂利道を濡らしきれずに時雨過ぎ	*ススキ垂れ山道下る時雨道
---------------	------------------	----------------	---------------	------------------	------------------	---------------	----------------	--------------	----------------	----------------	-------------	------------------	---------------

*写真で一句!
兼題: 時雨



選外句

- ・晩秋や樹木の違い色競う
- ・君ときた山路の里の柿紅葉
- ・うすれ行く記憶残すやパズルかな
- ・錦秋の祖谷の景色や足止める
- ・冬日なか木津曾沿い帰路に家族愛
- ・オデン鍋暖簾を割って闇の月
- ・見映えさて丹精込めし大根引く
- ・三ワンコ楽しむ姿行く秋に
- ・艶と味脳に沁みたる今年米
- ・木枯の後歩きの下校の子
- ・寒晩に鳥羽先大洋高見台
- ・北下し負けずに飛べよ紙飛行
- ・名刹の紅葉くあかりの燈のぼる
- ・時雨去り生駒彩り広々と
- ・里の茶屋シャンソン匂う時雨來て
- ・時雨合い手傘かざして軒を借り
- ・出石町時雨に出会い傘求め
- ・秋時雨 落葉をみれば恋思う
- ・竹林の静けさ破る時雨かな

5 講評・添削 披講担当: 園田さん

1) 語彙・表現良い句、見直すことにより良い表現へ

・見映えさて 丹精込めし大根引く
おき ⇄ "さておき"

・3ワンコ楽しむ姿行く秋に
※数字は漢字で! ⇒ "三"

2) 季語重なり! + 季語色々!

*彩やかに時雨に濡れて落ち葉かな
→ "木の葉"に変えてはみては如何。
*彩やかに時雨に濡れて木の葉かな

*ススキ垂れ山道下る時雨道

*秋時雨 落葉をみれば恋思う

3) 季語無・当該季外れ!

・うすれ行く記憶残すやパズルかな
・木枯の後歩きの下校の子

4) 季語色々!

・錦秋(きんしゅう) ・柿紅葉(かきもみじ)

6 次回(#90)開催日 2025年 12月25日

13:00～(15:00) 第4木曜日

兼題: 十二月(師走)の季語全般

写真で一句 :冬うらら

歳時記を参考に!

大阪工場内 ゆうゆう会館ニテ

注1) 季語の無い句や季語重なりがないこと!

注2) "五七五"の17音(文字)を満足すること!

